

## 正月

日本の子どもが、揃って、一斉に、一つ宛大きくなったと思うと、心の底からはほほ笑ましくなる。

正月は、誰にも齡を一つ宛持つて来て呉れたのであるが、子どもら程、それを喜び受けたものはあるまい。あの可愛い指で、自分の新しい齡を数えている。あの可愛い口で、自分の新しい齡を誇っている。実際正月が公平に分けて呉れた齡の中でも、子どもらの分は黄金の特製で、どれもこれも一つとして輝かしい光に輝き光っていないものはない。

——倉橋惣三「育ての心」より——

新年と共に一斉に加齢するという風習が、姿を消してから既に久しい歳月が流れた。然し、子どもたちにとって、やはり新しい年は、「黄金の特製」で訪れてくるのではないだろうか。

「初日の出」は、創造の日の光さなが

ら、キラ／＼とまばゆく、「おめでとう」の声は、天地の始まりを告げて爽やかに響くことだろう。子どもらの前に、世界は、まさに新しく、いま、生まれ出たのである。

大人である私どもは、子どもらの新年を共有し、彼らの心を心とすることによって、「時のよみがえり」を体験することとが出来た。人と世界は、こうして、子どもの存在において、涸渇から免れ、みず／＼しさを回復するすべを手に入れようとするのだ。

新年と共に、本誌は、八十年の歩みをすることになる。題字、装丁、カットすべて装いを改め、書も画も、いずれもお若い方々にご苦勞を願った。八十年という年輪を重ねたがゆえの確かさに立ちながら、同時に、若い力によって活性化されつつ、常にみず／＼しくありたいと願うこと、切である。(本田和子)

## 幼児の教育 第八十巻 第一号

一月号 © 定価二七〇円

昭和五十五年十二月二十五日 印刷

昭和五十六年 一月 一日 発行

112 東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真  
発行人

112 東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

118 東京都港区三田四ノ一二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所  
所フレーベル館にお願いいたします